		宏木事項	証 無の担上	配
	評価項目	審査事項	評価の視点	点
1	業務実施	本業務の目的、実施方針、内	・本プロポーザル実施要領の趣旨を理解し、事	10
	方針	容等に対する理解度および	業に対する意欲が感じられるか。	
		意欲。	・本業務の工程計画は、本町の条件を踏まえた	5
		業務工程の効率性、実施体	詳細な施工計画と適切な業務内容であるか。	
		制の的確性。	・本業務における技術者職員の配置、業務分担	5
			は適切であるか。	
2	事業所の	過去の主要業務の実績件数	・本業務に配置予定の技術者、管理者、情報保	10
	技術力	や近隣市町の実績、業務の	護責任者等の経験年数、資格の有無、業務実績	
		規模、繁忙度。	から本業務の適正な履行ができるか。	
			・過去の業務実績また、近隣市町での業務実績	10
			から本業務の適正な履行ができるか。	
3	業務スケ	円滑な業務遂行	業務全体のケジュールは明確で、円滑かつ確実	10
	ジュール		な遂行が見込める提案内容となっているか。	
4	タブレッ	提案内容の的確性、実現性。	・提案内容は、本業務における発注者の要求事	10
	ト端末の		項を的確に把握し、過不足なく満たしている	
	性能、整備		カュ。	
	方法		・議員が安全にストレスなく使用するための	10
			考え方やセキュリティ対策が的確な構成及び	
			方法で計画されているか。	
			・運用サポート業務の実施体制や対応拠点等	10
			は迅速、適切な対応ができるか。(問い合わせ	
			窓口の設置、実施時間、緊急時等)	
			・導入後の本町議会へのフォローアップ (操作	10
			説明会や研修の実施)の実施方法や内容が具体	
			的であるか。本町議会のスケジュールと調整が	
			可能か。操作マニュアルは簡易であるか。	
5	その他	有利な機能や拡張性	・本業務における発注者の要求事項を満たし、	10
	付加価値		契約上限額の範囲内で実現可能な提案があり	
			有効なものか。	
合計				100
台計				